

第3回 関川・姫川流域治水協議会 開催概要

令和4年3月に開催した「第3回関川・姫川流域治水協議会」では、関川及び姫川流域で実施または計画されている流域治水・グリーンインフラの取組状況を確認し、それについて意見交換を行いました。

なお、本会議はコロナウイルス感染拡大防止の観点からWeb会議による開催としました。

【開催概要】

■日時 令和4年3月24日 13:30～15:00 (コロナウイルス感染拡大防止の観点からWeb会議による開催)

■出席者

<構成機関>

妙高市、上越市、信濃町、飯山市、糸魚川市、大町市、白馬村、小谷村、新潟県上越地域振興局地域整備部、新潟県上越地域振興局地域整備部上越東維持管理事務所、新潟県上越地域振興局農林振興部、新潟県上越地域振興局妙高砂防事務所、新潟県糸魚川地域振興局地域整備部、新潟県糸魚川地域振興局農林振興部、長野県建設部河川課、長野県建設部砂防課、長野県林務部森林づくり推進課、長野県長野建設事務所、長野県北信建設事務所、長野県大町建設事務所、長野県姫川砂防事務所、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター新潟水源林整備事務所、中部電力株式会社再生エネルギーカンパニー長野水力センター、農林水産省北陸農政局、農林水産省関東農政局、農林水産省関東森林管理局上越森林管理署、国土交通省松本砂防事務所、国土交通省高田河川国道事務所

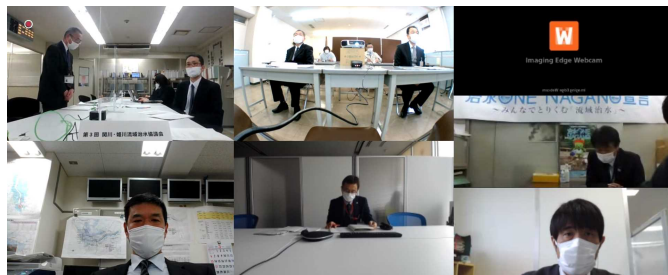
<構成機関>

西日本旅客鉄道株式会社金沢支社、えちごトキめき鉄道株式会社

【議事内容】

1. 事務局からの開会挨拶：高田河川国道事務所 堀 所長
2. 協議会規約改定（案）の確認・・・鉄道業者（3社）のオブザーバーへの参画について、一同の承認を得た。
3. 関川・姫川流域治水プロジェクト（案）について・・・取組状況について、一同の承認を得た。
4. 意見交換（内容を抜粋し掲載）
 - 上越市：今後も、雨水排水ポンプや可搬式ポンプ等を普及していき、内水氾濫対策に努めていきたい。
 - 糸魚川市：今年度実施したマイ・タイムラインの授業について、次年度以降さらに展開していきたい。
 - 長野県建設部河川課：R3年2月に長野県独自の流域治水推進計画を策定し、5カ年で実施していく予定である。
 - 長野県建設部砂防課：関川及び姫川流域の土砂流出抑制について、今後も計画的に整備を進めていきたい。
 - 長野県林務部森林づくり推進課：民有林の所有者に森林整備の重要性を周知しているところである。
 - 新潟県上越地域振興局農林振興部：田んぼダムの重要性について、治水上の観点から、管理者へ意識啓発していきたい。
 - 新潟県糸魚川地域振興局地域整備部：姫川支川の河道掘削や現地材を使用した砂防堰堤の改築を通して、生物の多様な生息環境を創出していく。
5. 閉会挨拶：新潟県上越地域振興局 地域整備部長

以上



第3回 関川・姫川流域治水協議会 実施状況



意見交換（上越市）



意見交換（糸魚川市）